

医学研究実習がスタートしました

9月19日（火）より、プライマリーコースの医学研究実習が始まりました。

今年度は、魚沼市の上ノ原地区を調査地区としています。医学部3年次生の2名が、現地に滞在しながら4週間かけて各地区の65歳以上の皆様のお宅を訪問、生活環境と健康に関するアンケートを行います。その結果を分析、報告会や学会等で発表し、魚沼市やご協力いただいた住民の皆さんへもフィードバックする予定です。

現地での調査に先立ち、最初の1週間は大学にて、聴き取り調査の練習や接遇マナーの研修、電話での訪問日程の調整、調査地区の地勢についての学習、文献検索や統計学のレクチャーを受けます。調査地区視察では、住民向けの調査説明会に同席し、顔を覚えていただきました。

また、他大学の取り組みを知る中でも非常に参考となる事柄が多く、今後の本プログラムの活動にも取り入れ反映させていこうと感じました。

